

土手市長就任式 市長訓示

令和 6 年 12 月 5 日

改めまして、本日から江田島市長として市政を担うことになりました土手三生です。

江田島市をより良いまちにしていけるために、職員の皆様と一緒に歩いていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、私が市政を進めていく上での所信を、述べさせていただきます。

私が市政を進める上での基本姿勢は、「誠実」「協調」「安心」とい三つのキーワードです。

このスタンスを基に、第3次江田島市総合計画の基本構想であります「豊かな恵みとぬくもりで みんなが輝き活躍できる えたじま」の実現に向けて、今後の取組を進めていきます。

まず一つ目は、「ぬくもりのあるまちづくり」です。

私たちの生活の基盤、地域を支えるのは、家族、友人、そして地域を愛する心、つまりは郷土愛だと思っています。その地域愛を育てていくために、次世代を担うこどもたちの子育て環境を整えると同時に、地域の絆を深めていきます。

最近、一人暮らしの高齢者世帯が増加しています。また、空き家も目立つようになりました。

高齢者を始め、一人一人の市民の皆様が、安心して生活を送っていただけるよう、行政は思いやりを持って市民の声に耳を傾け、取り組んでいかなければなりません。

また、地域との協力、そして役割分担が必要不可欠です。協働のまちづくりを進め、若い世代の皆様にも積極的に地域活動に参加してもらえよう取り組んでまいります。職員の皆様にも協力をお願いします。

次に二つ目は、「活力あふれるまちづくり」です。

市の基盤産業である農水産業や商工業、更には観光業などを支え、将来を担う人材を育成することこそが、地域の魅力を引き出す鍵になると考えています。

近年、移住者の方により、新たな飲食店が増加するなど、明るい兆しが生まれつつあります。市内に埋もれている、あらゆる地域の資源・活力を引き出すことで、江田島市の魅力を更に高め、皆様と共に市の賑わいと活力を生み出

していきましょう。

企業誘致により、経済活動を活性化するとともに、働く場の創出にも力を注いでいきます。さらに、地場産業の後継者問題の改善にも取り組んでいきます。

続いて三つ目は、「健康で安心して暮らせるまちづくり」です。

住み慣れた地域で安心した暮らしを実現することは、誰もが願っていることです。

中でも地域の暮らしにとって重要な基盤となる、持続可能な公共交通の構築に注力していきます。

路線バスや航路の運営においては、人口減少を見据えた新たな仕組みの構築が必要です。

地域のニーズや将来の利用の実態に見合った交通形態を模索し、持続性が確保できるよう、運営事業者との連携も強化していきます。

また、緊急時の防災情報の伝達体制を整備するなど、防災力の向上も図ってまいります。

最後に、職員の皆様へのお願いです。

本市の重要な施策を進めていく上で、人・モノ・財源の経営資源は限られており、事業の取捨選択を欠かすことはできません。

将来に渡って、愛すべきこの自然豊かな江田島市を守っていくためにも、事業の見直しを大胆かつ徹底して行ってください。

また、自らの職務に熱意と誇りを持ち、しっかりとした意思のもと、業務に当たってください。私と協議をする際には、自身の考えや思いを、遠慮なく聴かせてください。

実際に市民の皆様に直接サービスを提供するのは職員の皆様です。自身の職務に責任と熱意を持ち、思いを発信してください。

職員一人一人の負担は小さくないことは理解しています。

しかしながら、本市を取り巻く環境は厳しさを増しており、職員の皆様の協力がなして立ちゆくことはできません。

江田島市のより良い未来を築いていくために、共に力を合わせ、「ぬくもりと活力あふれるまち」を築いていきましょう。

皆様の力を信じています。これからもよろしくお願いします。